

令和6年度収支予算の概要

新公益法人制度に準拠した公益法人会計基準（以下「平成20年会計基準」という。）を適用した予算を作成いたしました。

公益法人に求められる収支予算書は、収益（正味財産の増加）・費用（正味財産の減少）の「損益ベース」の収支予算書とされ、当協会会計処理規則（第16条第4項）「正味財産増減計算書に準ずる様式」により策定されています。

また、公益法人には、①収支相償、②公益目的事業比率、③遊休財産の保有制限という、いわゆる「財務三基準」を満たすことが求められており、当予算はこの三基準をクリアしています。

1. 予算編成にあたって

令和5年度につきましては、原油価格高騰や急激な円安の進行の影響により、電気料金をはじめとする物価の高騰等がありましたが、政府からの補助金や各職員の省エネ・コスト削減の成果があり、前年度と比較して消耗品費、光熱水料費、通信運搬費が減少となりました。

なお、令和6年度につきましては、令和6年10月に郵便料金が値上げされる見通しであることや政府からの補助金も一部打ち切りとなることが予想されることから、更なる省エネ・コスト削減を強く意識した事業展開を図っていく必要があります。

また、これまで会員数は右肩上がりに増加してきたが、令和5年度、初めて前年度の会員数より減少となりました。本会にとっての会員数は、職能団体としての存在意義を示すバロメーターであり、県内の看護職の就業者数の過半数以上の会員を確保することは、国・県に対し政策要望活動等を行い、看護職の職場環境及び処遇改善やスキルアップに係る研修等の予算確保するためには重要となります。

このような現状をふまえ、限られた人材、そして、予算を有効活用する観点から、職員一人ひとりが経営的な視点に立ち、目標や成果を的確に見通すとともに、次に掲げる留意事項を踏まえた事業計画・予算編成といたしました。

- 1) 本会の経営状況をふまえた業務改善
- 2) 令和6年度重点政策・重点事業及び令和6年度茨城県予算要望事項をふまえた事業への取り組み
- 3) 省エネ・コスト削減の継続
- 4) エビデンスに基づく事業構築
- 5) 類似事業の統合及び既存ストックの有効活用
- 6) 県委託事業の調整

2. 経常収益について

経常収益計 640,320,240 円（前年度比 1,576,620 円減 0.2%減）

- （内訳）①受取入会金 13,800,000 円（600,000 円減）
前年度比 50 人減の 1,150 人を見込む。
- ②受取会費 81,600,000 円（同額）
前年度と同じ 16,320 人の会員数を見込む。
- ③事業収益 510,834,000 円（7,045,000 円減）

県委託事業として、ナースセンター事業、いばらきがん患者トータルサポートセンター事業など11事業で143,599,000円、受講料は、教育計画に基づく受講料として42,834,000円、医療保険報酬・介護保険報酬等は、前年度事業所の実績等を勘案し、324,401,000円を見込む。

- ④受取助成金 9,725,000円(1,005,000円増)
日本看護協会の認定看護管理者教育課程事業等を見込む。
- ⑤受取補助金等 4,147,380円(386,620円減)
看護職員就業相談員派遣面接事業等を見込む。
- ⑥雑収益等 20,213,860円(5,450,000円増)
保健衛生会館事務室賃料等を見込む。

3. 経常費用について

経常費用計 641,795,649円(前年度比21,050,263円減3.1%減)

- (内訳) ①公益目的事業会計 618,612,117円(18,270,974円減)
②収益事業等会計 6,745,425円(1,245,436円減)
③法人会計 16,438,107円(1,533,853円減)

4. 公益法人の財務三基準を満たす予算

令和6年度収支予算書は、公益社団法人の要件として本会に求められる次のような「財務三基準」をすべてクリアできる内容となっている。

- ① 収支相償の原則：公益目的事業に係る収入がその実施に要する適正な費用を償う額を超えないと見込まれること(☞資金を蓄積していないこと)

$$\begin{array}{rcl} \text{公益目的事業に係る収入} & < & \text{公益目的事業に係る費用} \\ 610,177,540 \text{円} & & 618,612,117 \text{円} \end{array}$$

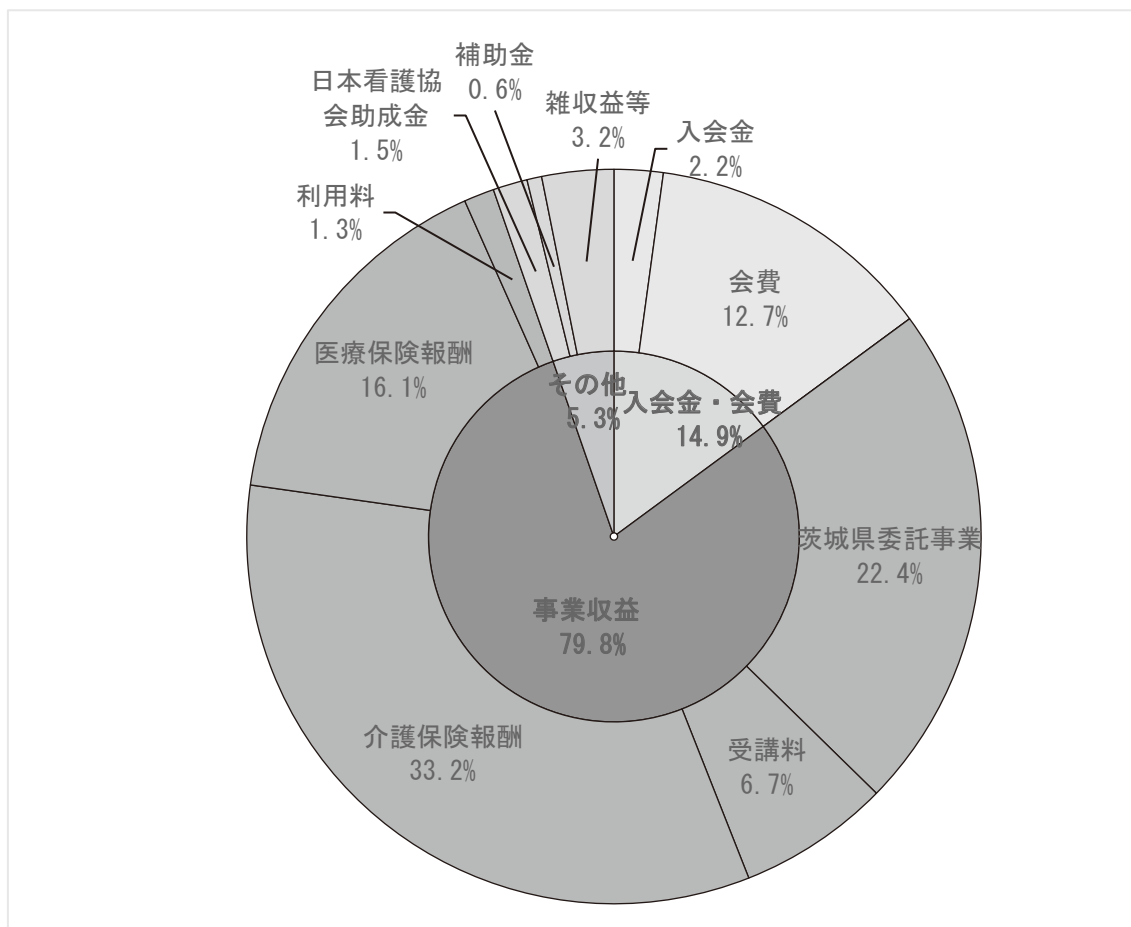
- ② 公益目的事業比率：50%以上(公益目的事業比率が100分の50以上となると見込まれるものであること)

$$\frac{\text{公益目的事業の経常費用 } 618,612,117 \text{円}}{\text{全体の経常費用 } 641,795,649 \text{円}} \div 96\% \geq 50\%$$

- ③ 遊休財産額保有制限：法人純資産のうち、用途の定まらないものの額が公益目的事業に係る費用を超えないこと

$$\begin{array}{rcl} \text{遊休財産額} & \leq & \text{公益目的事業の経常費用} \\ \text{約 } 233,000,000 \text{円} & & 618,612,117 \text{円} \end{array}$$

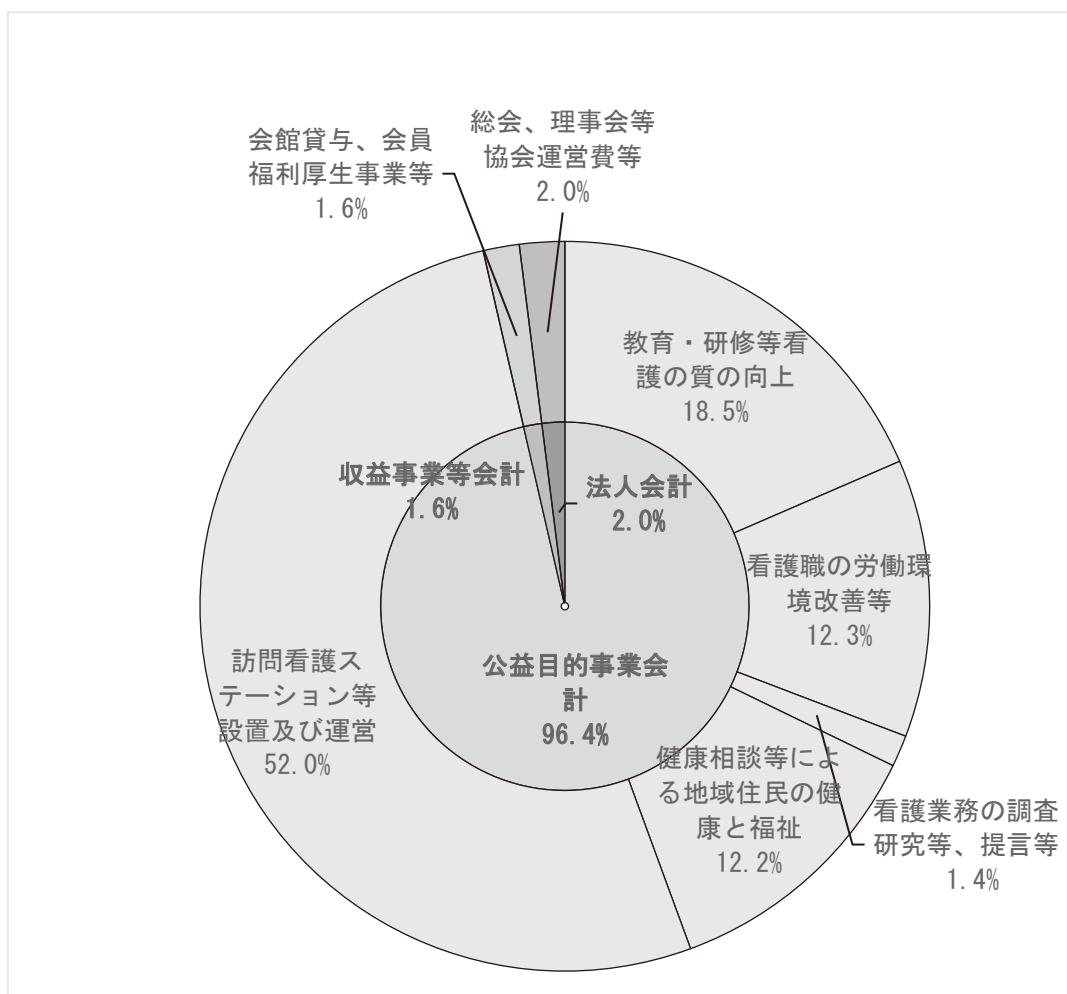
【令和6年度 経常収益内訳（640,320,240円）】



収益の部

科目	細目	金額 (円)	構成比 (%)
入会金・会費	入会金	13,800,000	2.2%
	会費	81,600,000	12.7%
入会金・会費 計		95,400,000	14.9%
事業収益	茨城県委託事業	143,599,000	22.4%
	受講料	42,834,000	6.7%
	介護保険報酬	212,767,000	33.2%
	医療保険報酬	103,090,000	16.1%
	利用料	8,544,000	1.3%
事業収益 計		510,834,000	79.8%
日本看護協会助成金		9,725,000	1.5%
補助金		4,147,380	0.6%
雑収益等		20,213,860	3.2%
合計		640,320,240	100.0%

【令和6年度 経常費用内訳（641,795,649円）】



費用の部

会計区分	定款事業名	金額（千円）	構成比（%）
公益目的事業会計	教育・研修等による看護の質の向上に関する事業	104,531,994	18.5%
	看護職の労働環境等の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業	86,407,924	12.3%
	看護業務の調査研究及び情報収集並びに制度の改善への提言に関する事業	5,158,325	1.4%
	健康相談、情報提供等による地域住民の健康と福祉に関する事業	91,717,760	12.2%
	地域ケアサービスを実施する訪問看護ステーション等の設置及び運営	330,796,114	52.0%
	公益目的事業会計 計	618,612,117	96.4%
収益事業等会計	会館貸与、会員福利厚生事業等	6,745,425	1.6%
法人会計	総会、理事会等協会運営費等	16,438,107	2.0%
	合計	641,795,649	100.0%

令和6年度 収支予算書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度予算	前年度予算	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益	5,000	85,000	△ 80,000
特定資産受取利息	5,000	85,000	△ 80,000
② 受取入金金	13,800,000	14,400,000	△ 600,000
受取入金金	13,800,000	14,400,000	△ 600,000
③ 受取会費	81,600,000	81,600,000	0
受取会費	81,600,000	81,600,000	0
④ 事業収益	510,834,000	517,879,000	△ 7,045,000
茨城県委託事業収益	143,599,000	120,897,000	22,702,000
受講料	42,834,000	39,010,000	3,824,000
介護保険報酬	212,767,000	233,572,000	△ 20,805,000
医療保険報酬	103,090,000	116,526,000	△ 13,436,000
利用料	8,544,000	7,874,000	670,000
⑤ 受取助成金	9,725,000	8,720,000	1,005,000
日本看護協会助成金	9,725,000	8,720,000	1,005,000
⑥ 受取補助金等	4,147,380	4,534,000	△ 386,620
茨城県補助金収益	243,000	279,000	△ 36,000
受取地方公共団体補助金振替額	2,841,422	3,192,042	△ 350,620
受取民間補助金振替額	1,062,958	1,062,958	0
⑦ 受取寄付金	251,860	251,860	0
受取寄付金振替額	251,860	251,860	0
⑧ 雑収益	19,957,000	14,427,000	5,530,000
受取利息	30,000	30,000	0
雑収益	19,927,000	14,397,000	5,530,000
経常収益計	640,320,240	641,896,860	△ 1,576,620
(2) 経常費用			
① 事業費	625,357,542	644,873,952	△ 19,516,410
役員報酬	20,486,886	20,593,755	△ 106,869
給料手当	213,994,315	222,939,233	△ 8,944,918
臨時雇賃金	74,756,810	81,559,682	△ 6,802,872
退職慰労金	1,096,833	1,097,560	△ 727
退職給付費用	7,862,208	10,190,231	△ 2,328,023
福利厚生費	44,329,654	44,827,809	△ 498,155
報償費	35,520,000	34,640,000	880,000
会館運営費	8,838,273	11,730,271	△ 2,891,998
会議費	643,000	842,820	△ 199,820
旅費交通費	12,674,000	13,642,250	△ 968,250
研修費	0	1,954,000	△ 1,954,000
医療材料費	1,165,000	1,235,000	△ 70,000
通信運搬費	15,278,019	13,811,627	1,466,392
交際費	0	0	0
減価償却費	23,166,863	23,057,013	109,850
消耗什器備品費	1,438,000	1,898,000	△ 460,000
消耗品費	11,864,953	12,686,250	△ 821,297
修繕費	2,312,000	7,554,000	△ 5,242,000
印刷製本費	16,365,503	12,245,350	4,120,153
燃料費	4,161,700	4,253,700	△ 92,000
光熱水料費	8,797,417	13,226,500	△ 4,429,083
賃借料	54,045,713	49,354,801	4,690,912
保険料	2,156,428	2,253,500	△ 97,072
租税公課	11,248,062	13,156,350	△ 1,908,288
広告宣伝費	2,160,000	3,134,000	△ 974,000
支払負担金	35,867,000	26,720,000	9,147,000
支払手数料	4,689,355	3,363,380	1,325,975
委託費	7,929,000	8,757,000	△ 828,000
食糧費	2,481,000	2,716,000	△ 235,000
施設維持費	0	1,404,320	△ 1,404,320
雑費	29,550	29,550	0
② 管理費	16,438,107	17,971,960	△ 1,533,853
役員報酬	2,815,953	1,876,245	939,708
給料手当	3,445,929	4,976,467	△ 1,530,538
臨時雇賃金	2,525	95,319	△ 92,794
退職慰労金	99,167	98,440	727

科 目	当年度予算	前年度予算	増減
退職給付費用	180,792	227,069	△ 46,277
福利厚生費	17,788	1,012,458	△ 994,670
報償費	0	898,000	△ 898,000
会館運営費	273,348	362,792	△ 89,444
会議費	1,144,600	608,180	536,420
旅費交通費	1,352,000	1,251,750	100,250
通信運搬費	918,860	743,517	175,343
減価償却費	248,064	351,122	△ 103,058
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	453,547	324,750	128,797
修繕費	0	3,000	△ 3,000
印刷製本費	1,141,257	1,023,650	117,607
燃料費	300	300	0
光熱水料費	184,868	283,500	△ 98,632
賃借料	1,667,756	1,334,501	333,255
保険料	17,292	19,500	△ 2,208
諸謝金	2,110,000	2,056,000	54,000
租税公課	91,566	94,650	△ 3,084
支払手数料	202,045	260,300	△ 58,255
委託料	0	0	0
負担金	70,000	70,000	0
寄付金	0	0	0
雑費	450	450	0
経常費用計	641,795,649	662,845,912	△ 21,050,263
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,475,409	△ 20,949,052	19,473,643
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,475,409	△ 20,949,052	19,473,643
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,475,409	△ 20,949,052	19,473,643
一般正味財産期首残高	576,282,159	597,231,211	△ 20,949,052
一般正味財産期末残高	574,806,750	576,282,159	△ 1,475,409
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 4,156,240	△ 4,506,860	350,620
当期指定正味財産増減額	△ 4,156,240	△ 4,506,860	350,620
指定正味財産期首残高	122,212,298	126,719,158	△ 4,506,860
指定正味財産期末残高	118,056,058	122,212,298	△ 4,156,240
III 正味財産期末残高	692,862,808	698,494,457	△ 5,631,649

令和6年度 収支予算書 内訳表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引 控除	合計
	公衆衛生の向上を目的とする事業	共通	小計	共益事業等	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 特定資産運用益	4,300	0	4,300	100	0	100	600	0	5,000
特定資産受取利息	4,300	0	4,300	100	0	100	600	0	5,000
② 受取入会金	11,868,000	0	11,868,000	276,000	0	276,000	1,656,000	0	13,800,000
受取入会金	11,868,000	0	11,868,000	276,000	0	276,000	1,656,000	0	13,800,000
③ 受取会費	70,176,000	0	70,176,000	1,632,000	0	1,632,000	9,792,000	0	81,600,000
受取会費	70,176,000	0	70,176,000	1,632,000	0	1,632,000	9,792,000	0	81,600,000
④ 事業収益	510,834,000	0	510,834,000	0	0	0	0	0	510,834,000
茨城県委託事業収益	143,599,000	0	143,599,000	0	0	0	0	0	143,599,000
受講料	42,834,000	0	42,834,000	0	0	0	0	0	42,834,000
介護保険報酬	212,767,000	0	212,767,000	0	0	0	0	0	212,767,000
医療保険報酬	103,090,000	0	103,090,000	0	0	0	0	0	103,090,000
利用料	8,544,000	0	8,544,000	0	0	0	0	0	8,544,000
⑤ 受取助成金	9,225,000	0	9,225,000	500,000	0	500,000	0	0	9,725,000
日本看護協会助成金	9,225,000	0	9,225,000	500,000	0	500,000	0	0	9,725,000
⑥ 受取補助金等	4,147,380	0	4,147,380	0	0	0	0	0	4,147,380
茨城県補助金収益	243,000	0	243,000	0	0	0	0	0	243,000
受取地方公共団体補助金振替額	2,841,422	0	2,841,422	0	0	0	0	0	2,841,422
受取民間補助金振替額	1,062,958	0	1,062,958	0	0	0	0	0	1,062,958
⑦ 受取寄付金	251,860	0	251,860	0	0	0	0	0	251,860
受取寄付金振替額	251,860	0	251,860	0	0	0	0	0	251,860
⑧ 雑収益	3,671,000	0	3,671,000	16,286,000	0	16,286,000	0	0	19,957,000
受取利息	30,000	0	30,000	0	0	0	0	0	30,000
雑収益	3,641,000	0	3,641,000	16,286,000	0	16,286,000	0	0	19,927,000
経常収益計	610,177,540	0	610,177,540	18,694,100	0	18,694,100	11,448,600	0	640,320,240
(2) 経常費用									
① 事業費	618,612,117	0	618,612,117	6,745,425	0	6,745,425	0	0	625,357,542
役員報酬	20,309,783	0	20,309,783	177,103	0	177,103	0	0	20,486,886
給料手当	213,206,939	0	213,206,939	787,376	0	787,376	0	0	213,994,315
臨時雇賃金	74,740,783	0	74,740,783	16,027	0	16,027	0	0	74,756,810
退職慰労金	1,089,317	0	1,089,317	7,516	0	7,516	0	0	1,096,833
退職給付費用	7,820,898	0	7,820,898	41,310	0	41,310	0	0	7,862,208
福利厚生費	44,016,770	0	44,016,770	312,884	0	312,884	0	0	44,329,654
報償費	35,520,000	0	35,520,000	0	0	0	0	0	35,520,000
会館運営費	8,574,036	0	8,574,036	264,237	0	264,237	0	0	8,838,273
会議費	629,000	0	629,000	14,000	0	14,000	0	0	643,000
旅費交通費	12,429,000	0	12,429,000	245,000	0	245,000	0	0	12,674,000
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療材料費	1,165,000	0	1,165,000	0	0	0	0	0	1,165,000
通信運搬費	14,144,456	0	14,144,456	1,133,563	0	1,133,563	0	0	15,278,019
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	22,871,229	0	22,871,229	295,634	0	295,634	0	0	23,166,863
消耗什器備品費	1,138,000	0	1,138,000	300,000	0	300,000	0	0	1,438,000
消耗品費	11,158,169	0	11,158,169	706,784	0	706,784	0	0	11,864,953
修繕費	2,312,000	0	2,312,000	0	0	0	0	0	2,312,000
印刷製本費	15,385,163	0	15,385,163	980,340	0	980,340	0	0	16,365,503
燃料費	4,161,380	0	4,161,380	320	0	320	0	0	4,161,700
光熱水料費	8,618,710	0	8,618,710	178,707	0	178,707	0	0	8,797,417
賃借料	52,940,578	0	52,940,578	1,105,135	0	1,105,135	0	0	54,045,713
保険料	2,139,134	0	2,139,134	17,294	0	17,294	0	0	2,156,428
租税公課	11,159,435	0	11,159,435	88,627	0	88,627	0	0	11,248,062
広告宣伝費	2,160,000	0	2,160,000	0	0	0	0	0	2,160,000
支払負担金	35,867,000	0	35,867,000	0	0	0	0	0	35,867,000
支払手数料	4,656,267	0	4,656,267	33,088	0	33,088	0	0	4,689,355
委託費	7,929,000	0	7,929,000	0	0	0	0	0	7,929,000
食糧費	2,441,000	0	2,441,000	40,000	0	40,000	0	0	2,481,000
施設維持費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	29,070	0	29,070	480	0	480	0	0	29,550
② 管理費							16,438,107	0	16,438,107
役員報酬							2,815,953	0	2,815,953
給料手当							3,445,929	0	3,445,929
臨時雇賃金							2,525	0	2,525
退職慰労金							99,167	0	99,167
退職給付費用							180,792	0	180,792
福利厚生費							17,788	0	17,788
報償費							0	0	0
会館運営費							273,348	0	273,348
会議費							1,144,600	0	1,144,600
旅費交通費							1,352,000	0	1,352,000
通信運搬費							918,860	0	918,860
減価償却費							248,064	0	248,064
消耗什器備品費							0	0	0
消耗品費							453,547	0	453,547
修繕費							0	0	0

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引 控除	合計
	公衆衛生の向上を目的とする事業	共通	小計	収益事業等	共通	小計			
印刷製本費							1,141,257	0	1,141,257
燃料費							300	0	300
光熱水料費							184,868	0	184,868
賃借料							1,667,756	0	1,667,756
保険料							17,292	0	17,292
諸謝金							2,110,000	0	2,110,000
租税公課							91,566	0	91,566
支払手数料							202,045	0	202,045
委託料							0	0	0
負担金							70,000	0	70,000
寄付金							0	0	0
雑費							450	0	450
経常費用計	618,612,117	0	618,612,117	6,745,425	0	6,745,425	16,438,107	0	641,795,649
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,434,577	0	△ 8,434,577	11,948,675	0	11,948,675	△ 4,989,507	0	△ 1,475,409
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 8,434,577	0	△ 8,434,577	11,948,675	0	11,948,675	△ 4,989,507	0	△ 1,475,409
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	5,885,683	0	5,885,683	△ 5,885,683	0	△ 5,885,683	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,548,894	0	△ 2,548,894	6,062,992	0	6,062,992	△ 4,989,507	0	△ 1,475,409
一般正味財産期首残高	119,367,865	0	119,367,865	7,896,634	0	7,896,634	449,017,660	0	576,282,159
一般正味財産期末残高	116,818,971	0	116,818,971	13,959,626	0	13,959,626	444,028,153	0	574,806,750
II 指定正味財産増減の部									
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	△ 4,156,240	0	△ 4,156,240
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	△ 4,156,240	0	△ 4,156,240
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	122,212,298	0	122,212,298
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	118,056,058	0	118,056,058
III 正味財産期末残高	116,818,971	0	116,818,971	13,959,626	0	13,959,626	562,084,211	0	692,862,808

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定		<input type="checkbox"/> あ り	<input checked="" type="checkbox"/> な し
事業番号	借入先	金額	

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		<input checked="" type="checkbox"/> あ り	<input type="checkbox"/> な し
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の用途
公1	鹿嶋訪問看護ステーション 看板設置工事	500,000	自己資金
公1	鹿嶋訪問看護ステーション 用金庫購入	167,200	自己資金

**公益社団法人茨城県看護協会
令和6年度収支予算書説明資料**

公益法人予算の基本的な考え方

- 公益法人会計基準に基づき予算を作成いたしました。
会計区分は、「公益目的事業会計」「収益事業等会計」「法人会計」の3会計です。
- 公益社団法人に求められる収支予算書は、収益（正味財産の増加）・費用（正味財産の減少）の「損益ベース」の収支予算書とされ、当協会会計処理規則(第16条)に「正味財産増減計算書に準ずる様式」により作成すると定められています。
- 公益法人には、
 - ①収支相償
 - ②公益目的事業比率
 - ③遊休財産額の保有制限という、いわゆる「財務三基準」を満たすことが求められています。

予算編成にあたって

■事業計画・予算編成策定にあたっての留意事項

- 1) 本会の経営状況をふまえた業務改善
- 2) 令和6年度重点政策・重点事業及び
令和6年度茨城県予算要望事項をふまえた事業への取り組み
- 3) 省エネ・コスト削減の継続
- 4) エビデンスに基づく事業構築
- 5) 類似事業の統合及び既存ストックの有効活用
- 6) 県委託事業の調整

【経常収益】科目別内訳・対前年度比較

(単位：円)

科目	令和6年度 予算額 A	割合	令和5年度 予算額 B	差異 A - B
受取会費・受取入会金	95,400,000	14.90%	96,000,000	▲ 600,000
事業収益	510,834,000	79.78%	517,879,000	▲ 7,045,000
受取助成金	9,725,000	1.52%	8,720,000	1,005,000
受取補助金等	4,147,380	0.65%	4,534,000	▲ 386,620
雑収益等	20,213,860	3.16%	14,763,860	5,450,000
経常収益計	640,320,240	100%	641,896,860	▲ 1,576,620

令和6年度の経常収益予算額は640,320,240円で、前年度予算額に比べ、1,576,620円の減となる見込みです。

受取会費・受取入会金については、入会金として、新規会員3年間の入会数実績を参考に1,150人を見込み13,800,000円を、

会費は令和5年度と同じ会員数16,320人で81,600,000円を見込んでいます。

事業収益は、県委託事業として、ナースセンター事業、いばらきがん患者トータルサポートセンター事業など11事業で143,599,000円を見込んでいます。

医療保険報酬・介護保険報酬等は、前年度事業所の実績等を勘案し、324,401,000円、

受講料は、教育計画に基づく受講料として、42,834,000円を見込んでいます。

受取助成金は、日本看護協会の認定看護管理者教育課程事業等9,725,000円、

受取補助金は、看護職員就業相談員派遣面接事業等4,147,380円、

雑収益等は、保健衛生会館事務室賃貸料等20,213,860円を見込んでいます。

【経常収益】科目別・会計区分別内訳

(単位：円)

科目	合計	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計
受取会費・受取入会金	95,400,000	82,044,000	1,908,000	11,448,000
事業収益	510,834,000	510,834,000	0	0
受取助成金	9,725,000	9,225,000	500,000	0
受取補助金等	4,147,380	4,147,380	0	0
雑収益等	20,213,860	3,927,160	16,286,100	600
経常収益計	640,320,240	610,177,540	18,694,100	11,448,600

経常収益の会計区分別内訳は、
 公益目的事業が610,177,540円（割合95.3%）、
 収益事業等会計が18,694,100円（同2.9%）、
 法人会計が11,448,600円（同1.8%）となっています。

本会定款細則による受取会費・受取入会金の合計額の30%以上を公益目的事業に使用するとする会費の用途の制限がありますが、86%を公益目的事業会計に組み入れています。

【経常費用】科目別内訳・対前年度比較

(単位：円)

区 分	令和6年度 予算額 A	割合	令和5年度 予算額 B	差異 A - B
公益目的事業会計	618,612,117	96.4%	636,883,091	▲ 18,270,974
収益事業等会計	6,745,425	1.0%	7,990,861	▲ 1,245,436
法人会計	16,438,107	2.6%	17,971,960	▲ 1,533,853
経常費用計	641,795,649	100%	662,845,912	▲ 21,050,263

令和6年度の経常費用の予算額は、641,795,649円で前年度予算額に比べ、21,050,263円の減となっています。

経常費用の会計区分別の内訳は、
 公益目的事業会計が618,612,117円（割合96.4%）、
 収益事業等会計が6,745,425円（同1.0%）、
 法人会計が16,438,107円（同2.6%）となっています。

【経常費用】定款事業別（公益目的事業別）

（単位：円）

事業名	公益目的 事業会計	割合
1. 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業	104,531,994	16.90%
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による 県民の健康及び福祉の増進に関する事業	86,407,924	13.97%
3. 看護業務の調査研究及び情報収集並びに制度の 改善への提言に関する事業	5,158,325	0.83%
4. 健康相談、情報提供等による地域住民の健康と 福祉に関する事業	91,717,760	14.83%
5. 地域ケアサービスを実施する訪問看護ステーション等 の設置及び運営	330,796,114	53.47%
経常費用計	618,612,117	100%

公益目的事業会計定款事業別の費用内訳は、次のとおりです。

- 1 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業に104,531,994円
（前年度112,115,328円）
- 2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に
関する事業に86,407,924円
（前年度68,238,289円）
- 3 看護業務の調査研究及び情報収集並びに制度の改善への提言に関する事業に
5,158,325円
（前年度7,649,671円）
- 4 健康相談、情報提供等による地域住民の健康と福祉に関する事業に
91,717,760円
（前年度96,733,412円）
- 5 地域ケアサービスを実施する訪問看護ステーション等の設置及び運営に
330,796,114円
（前年度352,146,391円）

令和6年度予算財務3基準適合状況

【公益認定財務3基準】

- ①収支相償 公益目的事業に係る収入が、その実施に要する費用を超えないこと
- ②公益目的事業比率 公益目的事業に係る費用の割合が、収益事業、法人の管理運営費用を加えた事業費全体の50%以上であること
- ③遊休財産の保有制限 用途の定まらない蓄積した財産の額が公益目的事業に係る費用の1年分を超えないこと

■令和6年度収支予算の公益認定財務3基準適合状況

①収支相償

公益目的事業に係る収入 610,177,540円 < 公益目的事業に係る費用 618,612,117円

②公益目的事業比率

$$\frac{\text{公益目的事業に係る費用 } 618,612,117\text{円}}{\text{経常費用の総額 } 641,795,649\text{円}} = 96.4\% > 50\%$$

③遊休財産の保有制限

遊休財産額 約233,000,000円 ≦ 公益目的事業に係る費用 618,612,117円

公益法人としての認定を維持するためには

「収支相償」

「公益目的事業比率」

「遊休財産の保有制限」

のいわゆる「財務3基準」を満たすことが求められます。

令和6年度予算においては、公益法人の財務3基準をすべて満たした予算となっています。